

食品と放射性物質 ～山形県の対応～

山形県食品安全衛生課

放射性物質汚染に対する不安

- ・県産の牛乳は安全か。サクランボは安全か。
 - ・魚介類は安全か。
 - ・居住区域の水道水は安全か。
 - ・井戸水、湧き水は安全か。
 - ・米沢産、庄内産の野菜は安全か。
 - ・野生のきのこは安全か。
 - ・牛肉は安全か
- など。

3月25日、各保健所生活衛生課に相談窓口を開設して以来、食品の安全・安心に対する不安を申し出る県民が多くなった。

食品中の放射性物質に関する検査

- 3月24日から出荷段階にある主要県産農畜水産物を検査
- 4月4日 検査計画を立てて検査するよう通知(厚生労働省)
- その後、露地もの産地・品目の広がりに対応

【平成23年10月28日現在】

55品目(ほうれんそう、レタス、牛乳、豚肉、アユ、さくらんぼ など)、202検体を検査

食品中の放射性物質に関する検査

【県産米調査】

- 8月26日～9月2日
(35市町村、予備調査44地点)
- 9月12日～15日
(35市町村、本調査231地点)

・はえぬき、ひとめぼれ、ササニシキ、どまんなか、でわのもちなど8品種

計 275地点



不検出

9月19日出荷の自粛を解除

食品中の放射性物質に関する検査

【ブランド戦略調査】

- 9月20日～24日(60地点)
 - ・つや姫(44地点)、コシヒカリ(12地点)、出羽燦々(3地点)、美山錦(1地点)



不検出

食品中の放射性物質に関する検査

【県産そば調査】

- 10月3日～7日(11地点)
 - ・でわかおり(4地点)、最上早生(6地点)、来迎寺在来(1地点)



不検出

10月17日出荷の自粛を解除

食品中の放射性物質に関する検査

【野生きのこ】

- 9月26日～
 - 県内8ブロックで初期に取れたきのこ
 - ・15市町村:山形市、上山市、米沢市、酒田市、鶴岡市、高畠町、飯豊町、西川町、小国町 など)
 - ・マイタケ(4件)、ヒラタケ(1件)、ブナハリタケ(3件)、ハタケシメジ(4件)、コウタケ(1件)、アマタケ(1件)、マツタケ(3件)、ナラタケ(1件) 計18件

食品中の放射性物質に関する検査

【県産牛】

- (1)放射性物質稲わら給与牛肉
 - 4月7日～7月15日まで出荷された肉牛(98頭)のうち、2頭から暫定規制値を超えたものがあった。
- ↓
- 在庫の確認されたものは流通停止

食品中の放射性物質に関する検査

【県産牛】

(2) 出荷前全頭検査

7月25日から出荷前の全頭検査を開始
4,419頭(10月28日現在)



いずれも不検出又は暫定規制値以下

食品中の放射性物質に関する検査

【県外産牛】

○放射性物質汚染稲わら給与牛肉

宮城県等の他県から出荷された牛肉の検査
県内流通302頭のうち、8頭から暫定規制値を超えた牛肉が一部流通



在庫のあるものは流通停止

食品中の放射性物質に関する検査

【野生鳥獣肉】

○ 10月12日～11月30日

10月27日、カルガモ(高島町、上山市)を検査



不検出

今後も、捕獲され次第調査を実施

飲料水の検査

○山形市

3月18日～ 毎日検査

○米沢市

3月24日～ 4日/週検査

○その他の市町村

4月4日～ 1回/週検査



不検出

県民への対応

- 検査結果をその都度、マスコミ各社にプレスリリース及び県ホームページ上に掲載
- 県内4保健所及び当課に食品に関する相談窓口の開設
- 検査の継続



安全の確認と安心の確保